



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.6

平成29年5月19日

文責：校長 伊藤 孝行

家庭訪問お世話になっております。



5月8日より開始しました家庭訪問も半分以上終わりました。お忙しい中、時間を割いていただきありがとうございます。

家庭と学校との連携を強めるとともに、お子さんをよりよく導くために共通理解を深める場として活用させていただきたいと考えております。

家庭訪問も教育相談の一環です。これ以外にもお子さんについてのご相談は、いつでもお受けしますのでお申し出ください。

緑の羽募金へのご協力へ感謝

緑の少年団の活動の一つに緑の羽募金活動があります。先週から毎朝、昇降口前や各教室を回りながら募金を呼び掛けてきました。



緑の少年団の呼び掛けに応じ、1年生から6年生まで多くの子どもたちから善意が寄せられました。ご協力とご支援に感謝いたします。

子どもに育てたいソーシャルスキル！

4月からの新しい環境に戸惑っていた子どもたちも学校生活に慣れ、「素」の自分を出し始めてきました。それに伴い、小さないざこざが見られるようになってきました。

この時期にはよくみられることですが、それを「いじめ」や「けんか」にしないために、

子どもたちに育てたいソーシャルスキルがあります。それは、自分の意思を明確にして相手に伝えることです。

【第1段階】諭すように相手に伝える

「そのことは嫌だからしないでね。」

「その言葉は嫌だから言わないでね。」

「痛いからたたかないでね。」

【第2段階】強い態度で相手に伝える

「嫌だ、やめて！」と短く強く、周囲に聞こえるように言います。

そんな簡単なことと思われるかもしれませんが、子どもは言えそうで言えないのです。

そして、いたずら半分にちょっかいを出してくる子どもは、はっきり言われないと、相手が嫌がっていることに気付かないのです。

いたずらをする子どもに指導をすると、「嫌って言わなかったよ。」「そんなの知らなかったよ。」と言います。きちんと伝えないと悪いことと気付けないのです。

学校歯科医の先生から

歯科検診後、学校歯科医の先生から子どもたち全体にかかわる指導をいただいたのでお知らせします。

- ① 低学年は磨き残しが多いので、親が仕上げ磨きをしてむし歯をふせいでほしい。
- ② 永久歯になったときに歯並びがきれいになるためには、固いものをしっかり噛んで顎を鍛えたほうが良い。
- ③ 子どもの医療費は無償なので、早めの治療を行い、健康な歯を維持してほしい。

【お知らせ】

療養中の2年2組担任の渡辺志保先生ですが、体調回復が思わしくなく、本人と家族の強い願いにより退職することとなりました。

5月22日(月)に後任の高橋三枝子先生が着任し2年2組を担当致します。

新担任にも前任者同様、ご支援ご協力をお願いいたします。